

こんにちは

# 会社訪問記

クリーンな環境づくりの担い手を目指し、積極的に事業を推進

株式会社富士石油商会

(名古屋市南区)



社内

国道1号線と南北に走る東海道本線、新幹線にはさまれた市街地にある株式会社富士石油商会に伺い、高木取締役総務部長に事業内容などをお話していただきました。

——社名を伺う限りでは石油関係を取扱っているようですが、事業内容を教えていただけませんか。

高木取締役総務部長(以下高木に略)「当社の主な事業内容は廃油の収集運搬と中間処理です。



高木取締役総務部長

そもそもは石油メーカーに勤務していた現社長が、昭和33年頃に独立して廃油回収業をはじめたこと

が当社の原点です。昭和43年に株式会社に改組して現在にいたっております。廃油が産業廃棄物になる以前から取扱ってきたわけです。」

——産業廃棄物処理業の許可を取得されたのはいつ頃ですか。

高木「昭和51年に許可を取得しました。当社は収集運搬と中間処理を行っております。主力は燃料油の再生油製造ですね。当初はこの本社に廃油の処理施設を設置し、リサイクルに取り組んでいましたが、周辺の市街地化が進んだことと施設が手狭になったため、施設を東海市名和に移して操業しています。現在、本社には廃油の水処理施設が残るのみとなりました。また、お客様からの再生油の品質向上に対するご要望にお応えするため、実験分析装置を導入して少しでも高品質な製品を提供できるよう努めています。」

——事業エリアを教えてくださいませんか。

高木「東は静岡の藤枝から西は兵庫、大阪まで、この他北陸にも伺っております。」

——労働安全管理については何を行われていますか。

高木「無事故で仕事を行うことイコールお客様にご迷惑をおかけしないことであると思いますので、定期的にミーティングを開き、安全運転・清潔な作業を行うための指導及び注意を行っています。お客様に信頼して仕事をまかせていただくには、この点が一番大切ではないでしょうか。」

——ところで、社名の由来を教えてくださいませんか。

高木「日本一の代名詞である富士山のように、大きく事業を伸ばしていきたいという願いを込めて現社長がこの社名を考えたようです。」

——最後に、貴社のモットーを聞かせてください。

高木「先程も述べましたが、お客様が安心して当社に仕事を依頼していただけるように、お客様との間に信頼関係を築きながら事業を行っていくことですね。」



社名/株式会社富士石油商会 所在地/名古屋市南区豊4-13-7  
代表者/高木一男 創業/昭和33年 従業員/25名 TEL/052(821)9695  
事業所/本社、名和営業所 営業種別/収集運搬、中間処理(油水分離)  
取扱ひ品目/汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、引火性  
廃油、腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ、特定有害廃油、特定有害汚泥、特  
定有害廃酸、特定有害廃アルカリ